

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年2月21日

計画の名称	34 「住みやすさ日本一」が実感できるまちづくり																						
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付対象	守山市																				
計画の目標	本計画は、年々気薄になりつつあるコミュニティーの再生・強化を図るため、守山市民と行政が一体となり市民の思いを反映し、新しい時代にふさわしい活力と魅力あるまちの実現に向け、積極的に取組んでいきます。高齢者や障がい者が安心して元気に暮らせるまちづくり、身近に文化やスポーツに触れられる環境づくり、地域のコミュニティーの活性化促進、そしてすべての守山市民が安心安全で快適さを楽しむ、「住みやすさ日本一」を実感できるまちづくりを目指します。																						
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市民球場および北川原公園（イベント等非開催時）の利用者数を17,424人/年（H24）から49,700人（年）（H28）に増加。 都市再生整備計画（守山市中部地区）区域に居住する人口を21,182人（H24）から22,072人（H28）に増加。 狭あい道路の計画路線（1,270m）において、拡幅整備率47%を目指す。 																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">公共施設を利用する人数 （市民運動公園および北川原公園（イベント非開催日）の年間利用者数） 都市再生整備計画（守山市中部地区）区域に居住する人口 （年度末における居住人口） 狭あい道路の拡幅整備率 （定量的指標）＝（拡幅実施延長）／（拡幅計画延長）</td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 （H24当初）</td> <td>中間目標値 （H26末）</td> <td>最終目標値 （H28末）</td> </tr> <tr> <td>17,424人/年</td> <td>30,500人/年</td> <td>49,700人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21,182人</td> <td>21,627人</td> <td>22,072人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0%</td> <td>33%</td> <td>47%</td> <td></td> </tr> </table>			公共施設を利用する人数 （市民運動公園および北川原公園（イベント非開催日）の年間利用者数） 都市再生整備計画（守山市中部地区）区域に居住する人口 （年度末における居住人口） 狭あい道路の拡幅整備率 （定量的指標）＝（拡幅実施延長）／（拡幅計画延長）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 （H24当初）	中間目標値 （H26末）	最終目標値 （H28末）	17,424人/年	30,500人/年	49,700人/年		21,182人	21,627人	22,072人		0%	33%	47%	
公共施設を利用する人数 （市民運動公園および北川原公園（イベント非開催日）の年間利用者数） 都市再生整備計画（守山市中部地区）区域に居住する人口 （年度末における居住人口） 狭あい道路の拡幅整備率 （定量的指標）＝（拡幅実施延長）／（拡幅計画延長）	定量的指標の現況値及び目標値				備考																		
	当初現況値 （H24当初）	中間目標値 （H26末）	最終目標値 （H28末）																				
17,424人/年	30,500人/年	49,700人/年																					
21,182人	21,627人	22,072人																					
0%	33%	47%																					
全体事業費	合計 （A+B+C）	2,889百万円	A 2,787百万円 （うち提案事業分 237百万円）	B 0百万円	C 102百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	3.5%																

事後評価

<p>○事後評価の実施体制、実施時期</p> <p>事後評価の実施体制</p> <p>守山市評価委員会において、事業実施状況、指標の達成状況、今後のまちづくり方策等について報告・評価を実施。</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年2月15日 <p>公表の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 守山市のホームページで公表する。
---	---

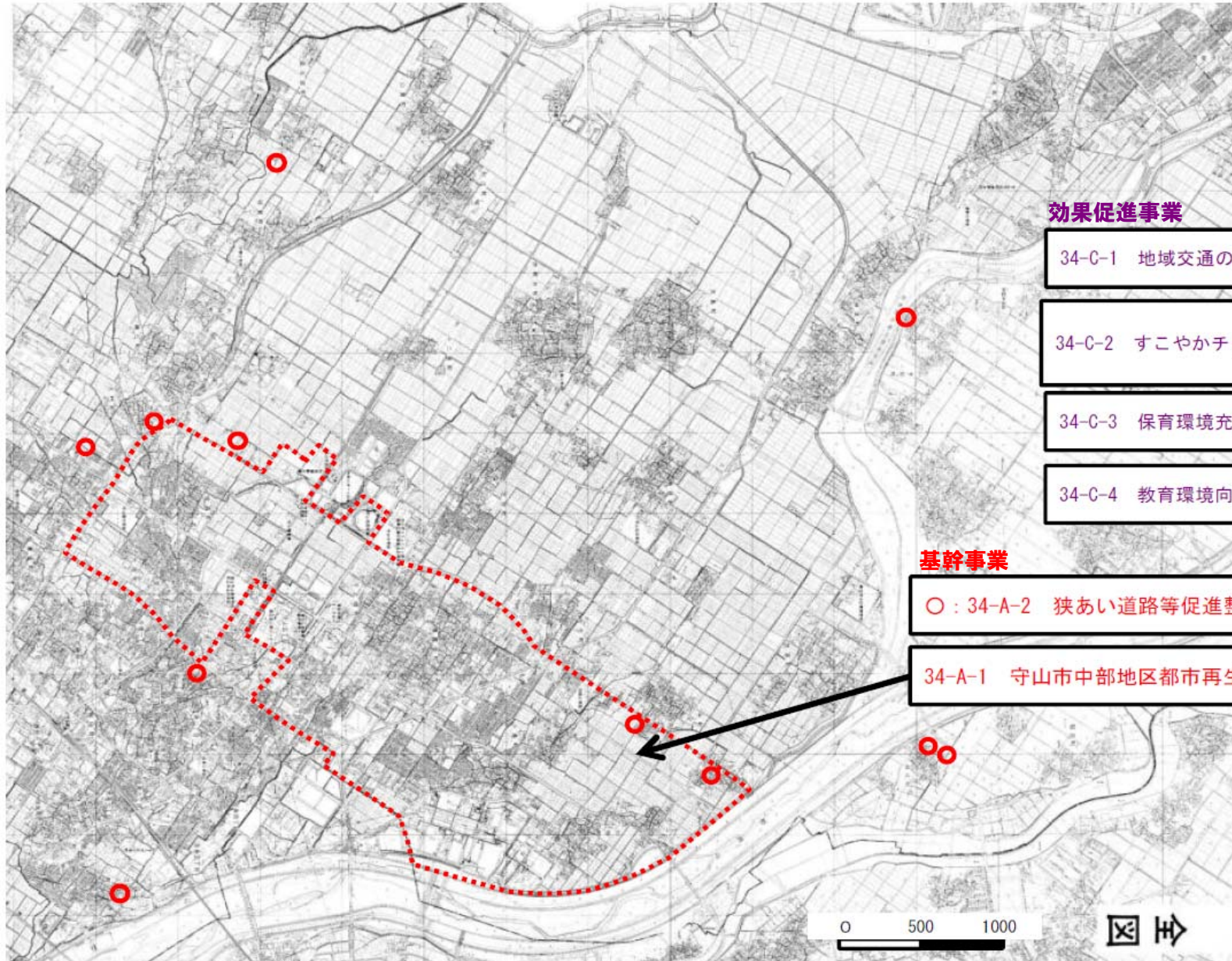
1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
34-A1-1	都市再生	一般	守山市	直接	守山市	都市再生整備計画事業（守山市中部地区）	道路、公園(513ha)	守山市						2,687		
34-A1-2	住宅	一般	守山市	直接	守山市	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅	守山市						100		
合計													2,787			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
34-C-1	公共交通	一般	守山市	直接	守山市	地域交通の充実	既存路線バスの充実、駐車場整備	守山市						43		
34-C-2	活動支援	一般	守山市	直接	守山市	すこやかチャレンジ制度事業	健康づくりの支援事業	守山市						7		
34-C-3	活動支援	一般	守山市	直接	守山市	保育環境充実事業	待機児童の解消に向けた事業	守山市						15		
34-C-4	活動支援	一般	守山市	直接	守山市	教育環境向上事業	英語教育の充実事業	守山市						37		
合計													102			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
34-C-1	公共施設の新規整備および改修（A-1）に合わせ、市内既存路線バスのルート変更や路線統合および駐輪場の整備により、守山市中部地区および中心市街地地区への利便性向上を図る。															
34-C-2	公共施設の新規整備および改修（A-1）に合わせ、健康づくりのポイント制度を設定し、健康づくりの推進を図る。															
34-C-3	子育て世代の課題である保育所の待機児童解消に向けて、保育環境の充実を図ることにより、人口増加を図る。															
34-C-4	守山市内の幼稚園および小学校外国語教育の推進および充実を図り、守山市の教育水準の向上により、人口増加を目指す。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能拡充により対象利用者層が広がり、周辺や附属する施設についても環境整備が図られ利用しやすい施設となったことが、利用者数の増加につながった。 地域コミュニティの活動拠点、災害時の防災拠点となる地区公園が整備されたことで、地域の交流やコミュニティ活動が活発化した。 医療や公共施設が集積するエリアにおいて歩行者・自転車利用者が安心して利用できる道路空間の充実を図ったことや、運動公園やホールが集積しているエリアにおいて多様化するニーズに対応した環境整備や併せてイベント開催による魅力発信を行ったことが、居住人口の増加につながった。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①公共施設を利用する 人数	最終目標値	49,700人/年	目標値と実績値 に差が出た要因	【目標を達成しなかった】 ・市民球場の更新設備の変更やテニスコート新設の事業遅れにより、当初計画していた効果が反映しきれなかったことや、目標設定時の北川原公園利用者数の把握が不可能であったことが原因で、目標を達成できなかった。
		最終実績値	42,308人/年		
	指標②都市再生整備計画 (守山市中部地区)区域に居 住する人口	最終目標値	22,072人	目標値と実績値 に差が出た要因	【目標を達成した】 ・市道のバリアフリー化による歩行者・自転車利用者が安心して利用できる道路空間の確保や、多様化するニーズに対応した公園や施設の環境整備およびイベントの開催等が居住人口の増加に間接的に貢献した。 ・待機児童解消のために、待機児童の大半を占める0~2歳児に特化した「家庭的保育所」を整備し地域に密着した保育環境の充実を図ったことや、ALTによる英語教育の推進・充実により守山市の教育水準の向上を図ったことが、子育て世代の移転先選択の際の魅力につながり、人口増加に貢献した。
		最終実績値	22,311人		
	指標③狭あい 道路の拡幅整 備率	最終目標値	47%	目標値と実績値 に差が出た要因	【目標を達成した】 (定量的指標) = (拡幅実施延長777m) / (拡幅計画延長1,270m) = 61% 狭あい道路の拡幅整備を優先的に行ったことで、目標を上回る結果となった。
		最終実績値	61%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の 発現状況 (必要に応じて記述)					
<p>○特記事項(今後の方針等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の機能を最大限に活かすために、音楽やスポーツをテーマにしたイベントや取組みの拡充を図る。 災害時に備えた地域の共助力の強化を図る。 さらなる道路空間や環境整備により安心安全で快適な居住環境の充実を図る。 地域の魅力の発信を行うとともに次世代の担い手育成の強化を図る。 					

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	34 「住みやすさ日本一」が実感できるまちづくり	交付対象	守山市
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)		



効果促進事業

34-C-1 地域交通の充実

34-C-2 すこやかチャレンジ制度事業

34-C-3 保育環境充実事業

34-C-4 教育環境向上事業

基幹事業

○ : 34-A-2 狭あい道路等促進整備事業

34-A-1 守山市中部地区都市再生整備事業

